

公表

## 事業所における自己評価総括表

事業所名	放課後等デイサービスるんるん		
保護者評価実施期間	令和7年12月16日		令和8年2月12日
保護者評価有効回答数	(対象者数)	10名	(回答者数) 10名
従業者評価実施期間	令和7年12月16日		令和7年12月20日
従業者評価有効回答数	(対象者数)	4名	(回答者数) 4名
事業者向け自己評価表作成日	令和8年2月24日		

## 分析結果

	事業所の強み( )だと思われること より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・情緒の安定に重きを置き、落ち着いて安心できる環境の提供に取り組んでいること。	・寄り添いの姿勢を心がけております。	・ご本人様の楽しみごと・喜びを共有し、落ち着いて安心できる環境の中で、さらなる自己実現の強化を図っていききたいと思います。
2	・排泄・着脱・食事など基本的な生活習慣の定着へ向けた支援に取り組んでいること。	・データを取り、ご本人様の状況を把握したうえでの導きを行っております。	・ご本人様のペースを大事にしながらも自立に向けてのお手伝いに努めたいと思います。
3	・部屋が広く、子どもたちが自由に体を動かすことができる場所があること。	・20～30人に対応できる広いスペースをご用意いたしております。	・広いスペースを有効に使える活動内容や工夫に努めたいと思います。

	事業所の弱み( )だと思われること 事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・父母会や保護者様同士の交流の場が設けられていないこと	・実施に当たってどのような形でその機会を持ったらいのか、長い検討時間を持つことになっております。	・取組の整理を行い、交流が持てるよう努めたいと思います。
2	・子どもに対する対応力を向上させる「ペアレントトレーニング」等や家族が参加できる研修会の提供及び情報提供ができていないこと。	・研修会については、実施に当たってどのような形でその機会を持ったらいのか、長い検討時間を持つことになっております。	・ペアレントトレーニングや情報の提供に関しては、保護者様からのご相談やお声がかかった時は、お答えさせていただいております。 ・ペアレントトレーニングの研修等の情報に関して、資料を配布していききたいと思います。
3	・放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会が持てていないこと。	・コロナの時期もあったことから一歩前進にストップがかかってしまっております。	・交流・活動の機会の提供方法等検討させていただいております。

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	放課後等デイサービスるんるん
------	----------------

公表日 令和8年2月24日

利用児童

数 令和8年2月24日

回収数 10

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	10				・他利用者の方とトラブルがなく過ごしているためスペースの確保ができていていると思います。	スペース確保は整っておりますが、ご利用者様が快適に過ごせる環境を整えるように努めさせていただいております。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	9			1		・現在、児童発達支援管理責任者1名、保育士2名、児童指導員1名と十分な人員が確保されております。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	10				・スムーズな動線になっていると思います。	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	9	1				活発な動きにも対応できるよう広いスペースをご用意いたしました。環境の整備に関しては、支援者間で話し合い、改善に努めたいと思います。
適切 な 支 援 の 提 供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	10				・家ではできないひらがなの練習をしてもらったり、その様子を日々書いてくれ、毎日の頑張りがあり、嬉しです。	
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	8	1		1		
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	10				・相談員へ伝えたニーズに沿った支援計画書になっていると思います。	
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	10					
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	10					
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	9				1	・情緒の安定・身の自立・コミュニケーション能力の向上等を目標とする支援を基に、活動プログラムを立案させて頂いております。支援方法が固定化しないよう様々な活動内容を取り入れております。
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	3	2	1	4	・生活介護の方と出かけていて、児童ではない地域のひととの接する機会がある。	・コロナ禍前は地域の中学生との交流がありましたが、今年度は地域の児童との活動は行えておりません。 ・交流・活動の機会の提供方法等検討させていただいております。

保護者への説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	10					
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	10					<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者様と支援内容についてお話しする場を設けていくよう努めます。</li> <li>・利用者負担等については見学时や契約時により丁寧な説明となるよう努めさせて頂いております。</li> </ul>
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	5	1	1	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・あったとしても平日ほぼフルタイムで働いているため参加できません。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ペアレントトレーニング等の支援を適切に行うことができますよう支援者一同、研修等への積極的な参加や自己研磨に励み、更なる支援技術の向上に努めたいと思っています。</li> <li>・参考事例として事業所で行っている支援方法や状況の伝達を行わせて頂いております。</li> <li>・研修会などの情報に関しては、資料を配布していきたいと思っています。</li> </ul>
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	10					
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	10				<ul style="list-style-type: none"> <li>・送迎の際に困ったことetc.話をする</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・連絡帳・送迎の際の対面の時間・電話、家庭訪問等により、対応を心掛けさせて頂いております。</li> </ul>
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	10				<ul style="list-style-type: none"> <li>・相談の際、否定されることがないので、共感的に支援できていると思います。</li> </ul>	
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	4	2	3	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・そのようなお知らせはなかったと思います。イベントがあったとしても、日曜日しか参加できません。</li> <li>・これに関しては、個人的に保護者同士の交流があるので大丈夫です。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者様方のご意見を聞かせていただいた上で、父母の会や保護者会の実施には至っておりません。</li> </ul>
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	10				<ul style="list-style-type: none"> <li>・送迎の際に少しの時間ですが、相談に乗っていただくことがあります。</li> </ul>	
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	10					
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	10					<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和4年度より毎月「るるんだより」を発行させて頂き、活動概要や、行事予定・連絡体制等の情報について発信させて頂いております。</li> </ul>
22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	8		1	1			
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	9	1			<ul style="list-style-type: none"> <li>・説明ありました。</li> </ul>	
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	8	1		1		<ul style="list-style-type: none"> <li>・非常災害発生（火災 地震 防犯 水害）に備え、全て年一回以上は訓練を行っております。</li> <li>・今後も継続して行っていきます。（祝祭日・長期休暇に実施しております）</li> </ul>

心	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	10				
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	10				・ 仕事で連絡が取れないことが多いので、送迎の際に報告頂くことが多いです。緊急性の高い事例はないです。
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	10				
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	10				
	29	事業所の支援に満足していますか。	10				・ 家族みんな助けてもらっています。ありがとうございます！

公表 事業所における自己評価結果

事業所名 放課後等デイサービスるるん

公表日 令和8年2月24日

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	4			
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	4			
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	4			
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	4			
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	4			
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	4			
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4			
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4			
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		4		・第三者による外部評価については、現在検討中にあります。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	4			
	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	4			
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	4			
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	4			

適切な支援の提供	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	4			
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	4			
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	4			
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	4			
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	4			
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせさせて放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	4			
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	4			
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	4			
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	4			
	23	定期的モニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	4			
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせさせて支援を行っているか。	4			
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	4			
	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	4			
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	4			

関係機関や保護者との連携	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	4			
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	4			
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	4			
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	3	1		・今年度は直接的な連携や研修の参加は行えておりませんが、積極的な研修参加の願望、姿勢、方針を持っております。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	1	3		・コロナ禍前は地域の中学生との交流がありましたが、今年度は地域児童との活動を行っていません。 ・交流・活動の機会の提供方法等・検討させていただいております。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	4	0		積極的な研修参加の願望、姿勢、方針を持っております。参加の希望・姿勢は持たせていただいております。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	4			
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	4			ペアレントトレーニング等の支援を適切に行うことができますよう支援者一同、研修等への積極的な参加や自己研磨に励み、更なる支援技術の向上に努めたいと思っています。 研修会などの情報に関して、資料の配布を行っていきたく思います。
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	4			
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	4			
38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	4				
39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	4				

保護者への説明等	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	1	3		保護者様方のご意見を聞かせていただいた上で、父母の会や保護者会の実施には至っておりません。
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	4			
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	4			
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	4			
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	4			
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	4			<ul style="list-style-type: none"> <li>・交流・活動の機会の提供方法等検討させて頂いております。</li> <li>・地域の方が利用児童との交流を求め、遊びに来てくださることがあります。</li> </ul>
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	4			
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	4			・昨年度よりBCPの策定が義務付けられ、非常災害時の避難訓練等も行っていきたいと思います。
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	4			・契約時の面談の際に、服薬・受診歴等の情報について確認しております。
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	3	1		・契約時の面談の際に、必要な情報として食物アレルギーについて確認しております。
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	4			・安全計画に関してマニュアルを作成し、今後研修や訓練を行っていきたいと思います。
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	4			
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	4			・ヒヤリハット・事故事例に関しては、事例集をファイルにとじており、再発防止に向け、支援に努めていきたいと思っています。
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	4			・毎年1回以上はすべての職員に研修を受講していただきます。
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	4				